



～ 高校生 ～

やさしいまちにアタック

百年塾では、きれいなまち、学校が楽しいまち、若者が燃えるまち、人にやさしいまち、楽しいまち、国際的なまち、市民と企業が共生するまち、の7つのテーマで進めています。

市内のあちこちで“人にやさしいまち”への活動がさりげなく行われています。今回はこのテーマに沿って高校生、企業、幼稚園などを取材しました。



とまどいながら、車椅子の操作……

ボランティアスクール 社会の実態を学びました

今年も高校生ボランティアスクールが会瀬青少年の家を中心に開かれ32名が参加、2日間にわたって体験学習をしました。

参加動機を聞いてみると、「身体に障害をもつ身内や知人・友人に日々接しているから」「自分も車椅子の生活を数年体験したことがある」「自分のハンディを持っているので、自分をしっかり認め、健常者と共に関心を持って生活したいから」「阪神大震災のボランティア活動を見て自分も何かの役に立ちたい」など思いは異なっていますが、真剣に取り組んでいました。

初日のグループづくりから始まり、車椅子の体験、手話、市内の福祉施設でのお年寄りや障害者との交流とおし、地域社会の実態を知る機会

になりました。慣れないお年寄りとの交流では、何と声をかけてよいか分からず戸惑っている風景もみられました。

この事業は、昨年までの参加者が実行委員をつとめ自主的に学習プログラムを計画立案するという工夫もされており、リーダーを中心に楽しい仲間づくりもされました。



気づかないながら……

1日看護婦体験実習 やっぱり看護婦を目指します

老人保健施設・田尻ヶ丘ヘルシーケアで7月25日から4日間、高校生を対象に1日看護婦体験実習が行われました。

白衣を着た高校生は、実際にお年寄りの食事のお世話や介護、レクリエーション、看護婦さんのお手伝いなどを実習しました。

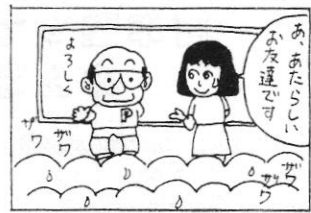
実習後のアンケートには多くの感想が寄せられました。

■体験して色々な知識が必要だということを実感しました。■お年寄りの気持ちを肌で感じることができ言葉では言い表せないけれど感動しました。■寝たきりのお年寄りに接して、高齢者に対する考え方が変わりました。■病人のお世話をするのは大変だったがやりがいがありました。■大変な仕事だとわかったけれどやっぱり看護婦になりたい。■精神科の医師、カウンセラー、看護師、病院関係の仕事をしたい。

実習生の約27%が過去に参加したことがあり、夏休み期間の貴重な体験学習の機会ととらえているようです。

連載マンガ 第6回

百ちゃん年ちゃん TAKAO



わたしも看護婦さんに見えるかな？

百年塾フェスタ'95 みんなでワイワイ参加しませんか

テーマ『ラブ&ピース』—より広く より深く より永く—

市民手づくりの生涯学習「百年塾運動」を多くの市民の皆さんに理解を深めていただくために開催します。

終戦50周年を迎えた今年、心豊かで幸せな社会が永遠に続くことを願って家族連れで楽しめるイベントへお出かけください。

●会場 日立シビックセンター

●10月28日(土) 13:00～16:00
29日(日) 10:00～15:00

●みんなで作ろう
『ビッグハート(ジャンボモザイク)』

- ・国際交流ひろば
- ・ミニフォラソン
- ・福祉映画『おてんとうさまがほしい』
- ・フリーマーケット
- ・ワインパーティー
- ・市民教授の実演指導・発表コーナー
- ・モデル学校の活動展示
- ・企業、行政関係団体の出展と模擬店
- ・アマチュア・ラジオ・ステーション
- ・『広報紙ヤーイ!』展示コーナー



条件をフル活用しています . . .

園児となかよし交流で お年寄りの願いきき

滑川幼稚園と老人ホーム高寿園は、道路をはさんでお向かい同士の関係にあり、以前から園児とお年寄りが仲よく交流を続けています。

「おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に」と題して、夏には七夕飾りづくりと七夕まつりの会、劇を一緒に見る会、お年寄りから昔の遊びを教してもらったり、昔ばなしを聞く機会などを積極的につくっています。

この交流で高寿園のお年寄りはいつお会いしても元気で、生き生きとした顔が印象的とまわりから評価を得ています。

また、幼稚園では育児の発達には家



庭、地域がうまくかみあう中で、さまざまな体験を通して育てられることから、連携を深め、より豊かな園生活ができるよう努力されています。

ようこそ いらっしやませ

今年度から百年塾の指定幼稚園になり、このカリキュラムにますます拍車がかかりそうです。

社会の一員として

私たちの生活に欠くことのできない電気。この暮らしを支える電気をつくり、送り、届ける東京電力では、社会の一員として地域とのより密接なつながりを願い、かねてから幅広い地域活動を行ってきました。そうした活動をさらに積極的にすすめるため、現在、力を入れているのが「地域福祉活動」です。

中でも注目したいのは、電柱や配電線工事など、高所作業の特技を生かした市内福祉施設における樹木の剪定や、独り暮らしのお年寄り宅を訪問しての配線診断などです。こうした、人々が必要とすることに、その企業ならではの特性を生かして応

20人集まればどこへでも

長生きすれば病気になる機会も増えます。なかでも可能性が高くなるのが脳卒中。みなさん病気をすると薬を飲まれますが、たくさん薬の組み合わせや副作用のことに不安を感じたことはありませんか。聖麗メモリアル病院では、専門病院の特色を活かして皆さんのお役にたきたいと、病院をあげて脳卒中の啓蒙活動に取り組んでいます。20人集まればどこへでも出掛け講演します。

- 1) 脳血管障害の看護
- 2) 薬を愛する頭の病気
- 3) 救急車を利用する頭の病気
- 1) 薬の種類と作用
- 2) 薬の副作用
- 3) 薬の飲み方
- 4) 服用中の疑問



市民教授・宮下翠子さん(看護) 石川 泰さん(薬の知識)

えてゆくことは、地域社会と企業が共生するための大切な要素にほかなりません。

しかし一方では、社内外のボランティア活動に対する理解はさまざまであり、活動も実質的には業務命令の域を出ないという悩みも一。「ボランティアは、一人ひとりが自発的に取り組まなければ一人前とは言えません。我が社はまだよちよち歩きです。」と営業課長の富永さん。

企業のみならず、私たち個人のボランティア活動への取り組み方やあり方を改めて考えさせられます。



子どもの笑顔はまわりを明るくします

百年塾ってなあに みんなで共通理解

7月25日「百年塾推進委員座談会」が昼と夜の部に分けて行われ、90名が参加しました。

昭和63年の発足以来、市民や市民教授、公民館、小・中学校、幼稚園などが協力しながら百年塾運動を進めてきましたが、推進委員でもまだまだ理解されていない状況です。

お互いに共通理解をするために、

話し合いでは「百年塾ってなあに」の原点にもどって、①推進委員の役割、②部会の現状と課題、③百年塾フェスタについて、④百年塾の方向などについて、意見交換をしました。

話し合いではそれぞれの項目毎に多くの提案がされました。今後の活動にこれらのことを生かし、百年塾をみんなで進めていきます。



本音で話し合いました

平和のイメージは鳩

今年は戦後50年の節目の年にあたり、戦争や平和について考えるイベントが全国各地で行われています。日立市でも「明日へつなぐ平和の願い」と題して、終戦50周年記念の各種行事が行われました。

今回、百年塾広報部会でも部員を中心に、周囲の人たちに平和について簡単なインタビューを年代別に行ってみました。

・平和と聞いて最初にイメージする言葉は何ですか。
の問いに、40代くらいまでは多く

の人が「鳩」と答えています。続いて「家族」「子どもが笑って遊んでいる」「緑豊かな空間」「自由」などとなっていますが、70代になると「争いごとがないこと」と少し違ってくる。

・平和の反対でイメージすることは何ですか。

の問いに、年代を問わず「戦争」と答えており、「戦死」「争い」「餓死」と続いています。

この機会に、もう一度平和について話してみたいかがでしょうか。

市民教授

あの人この人

95.5月～8月に登録された方

- 石川 博美 砂沢町(栄養と料理)
- 伊藤 紘一 森山町(在庫管理)
- 大野 あき子 塙山町(三味線・小唄)
- 小野トミ子 川尻町(牛乳入り手打ちうどん)
- 片岡 和子 久慈郡水府村(きのこ・牛乳料理)
- 齋藤

- 貴子 相田町(童謡・大正琴・ハーモニカ)
- 鈴木千賀子(麻生 樹)
- 河原子町(タップダンス)
- 内藤 博子 田尻町(日本舞踊)
- 羽根坂 広和 田尻町(住まいづくりプランニング)
- 皆川 摩澄 相田町(手作りパン)
- 山本 八千代 大久保町(栄養と料理・調理師(インストラクター))
- 梶引 慎記 中深荻町(家庭菜園の作り方)

講座案内

もしお会

(…古典を読む…)

『徒然草』を、9月よりはじめます。

- ・講師 佐藤 せつ先生
- ・日時 9月 22日(日) 10時～12時
- ・場所 泉が森公民館
- ・会費 年3千円・登録費 20名
- ・連絡 高木 ☎36-1875

初心者パソコン教室

パソコンをいじってみよう

一パソコンとお友達になる第1歩一

- ・講師 内藤 達郎先生 清水 啓志先生
- ・日時 9月18日(月)・20日(水)・22日(金)
- ・場所 内藤達郎宅 田尻町3-16-1
- ・会費 1千円・募集人数 10名
- ・連絡 内藤 ☎42-7690